

平成30年度事業計画

1. 法人事務局
2. ケアハウスやすらぎの里
3. 大庭デイサービスセンター
4. 在宅療養支援センターあんしん
5. 大庭ヘルパーステーション
6. 太陽の里デイサービスセンター
7. グループホーム太陽の里
8. グループホーム本郷
9. グループホーム東出雲
10. 東出雲デイサービスセンター
11. 松江市生活支援ハウス 管理受託事業
12. 住宅型優良老人ホーム太陽の里 管理受託事業

【法人事務局】

①経営基盤の確立

- ・社会福祉法人を取り巻く経営環境が年々厳しくなっている中、役職員が一丸となり創意工夫し魅力ある法人形成。
- ・介護報酬の増収並びに経費削減に向けた最大限の取り組みを実践。
- ・予算実績管理を厳しく指導し、予算達成に向け法人事務局として支援。
- ・各種補助金・助成金の有効活用、申請へ向け調査検討。

②情報開示及びPRの強化

- ・ホームページ・広報誌を中心として各種最新の情報発信に努め、法人及び各事業所のPRをし、職員確保並びに新規利用者の確保。
- ・財務諸表、現況報告書等の閲覧対象書類の充実。

③組織体制の整備

- ・法人の指揮命令が各事業所及び全職員に迅速かつ正確に伝達できるよう体制を整備。
- ・業務の平準化並びに効率化またサービスの質の向上を図り、各事業所間で連携した取り組みが実践できるよう体制を整備。

④人材の確保・育成

- ・全国的な福祉人材不足の中、各種専門学校・ハローワーク・研修機関等と緊密な連携を図り、資質の高い職員の獲得に努める。
- ・更なる内部研修の充実に加え、外部研修への積極的な参加を促し、職員の専門性向上に向けた実効ある指導に努める。そのために職員のモチベーションを高める人事制度の整備。

⑤接遇向上

- ・法人全体として接遇に力を入れ、接遇向上に取り組む為、研修委員会と連携し専門講師を招いての研修を企画。

⑥事故防止対策

- ・委員会活動を通じ事故原因の究明・防止対策の徹底を図り、重大事故の削減。
- ・ヒヤリハット事例の報告を促し、職員意識の高揚を図る。
- ・事故防止に関する内部研修の開催。

⑦感染症予防対策

- ・感染症情報を収集し、委員会を通じて感染症予防のための法人内研修を開催し職員への周知と予防対策の徹底。

⑧利用者満足

- ・ご利用者様及びご家族様に満足いただけるよう、すべての事業所で自己評価並びに内部評価を実施し、サービスの改善向上に努めます。
- ・ご利用者様及びご家族様からの要望苦情に対し迅速かつ適切に対処します。

⑨経費削減

- ・様々な経費の支出について、厳しく実効性のある見直しを行い、経費の削減に努めます。

【ケアハウスやすらぎの里】

やさしさ おもいやり ふれあいを大切にし
入居者様のゆたかな生活を築くことを指向します

- ①入居者様ひとりひとりの個性を尊重し、活性とした暮らしを創出します。
 - ・心身の活動性が嵩じるような行事・催事を計画し多くの方が楽しめるよう配慮します。
 - ・身体機能の堅調を目途としてリハビリ機能に充実化を図ります。
 - ・ボランティアの受け入れをはじめ、地域交流を促進します。
- ②入居者様・ご家族様との平素の連帯の中でニーズ・課題を領解します。
 - ・ニーズについてはアンケート調査等も検討して行きます。
 - ・笑顔とあいさつを基本としてサービスに努めます。
 - ・事故・苦情に対する対応をいち早く行います。
- ③職員の素養、資質の向上に取り組みます。
 - ・法人全体研修への参加並びに外部での研修への関わりの機会を講じ、職員個々のスキルアップを図ります。
 - ・業務全般に渡り、各種マニュアルの見直しを行いサービスの同質を図ります。
- ④事業所運営の恒常化のため必要な措置を遂行します。
 - ・入居者様の健康検分に周到し、医療提供機関との協働を履行し体調の変転には迅速に対応します。
 - ・空室を減らし稼働率として100%に近い状態を指向します。
 - ・医療機関、諸事業所間との情報提供を行い待機者の把持を図ります。
 - ・業務の効率化、経費節減を意識し業務の無駄を抑えるよう努めます。

括りとして、利用された皆様から、やすらぎの里に入ってほんとうによかったと実感して頂けるようにサービスに取り組みたい。

実際の所、近年は施設における数件の看取りをはじめ、退居なさる際に感謝の言葉を頂く事が多い。この先も引き続き社会的寄与につながるよう業務貫徹する所存であります。

月	行 事	職員勉強会
4月	お花見外出	
5月	遠足	
6月	笹巻作り	高齢者施設に於ける感染予防
7月	七夕会	サービス計画、記録について
8月	夏祭り	身体拘束について
9月	敬老会	腰痛対策と運動
10月	敬仁会祭り	高齢者のコミュニケーション
11月	紅葉外出	食事の目的、留意点、口腔ケア
12月	クリスマス会	身体保清、更衣について
1月	初詣 新年会	起居動作、移動について
2月	節分	事故防止 転倒、誤嚥
3月	雛祭会	介護保険について

【大庭デイサービスセンター】

①数値目標

- ・介護：月730名
- ・総合事業：実利用者40名

②サービスの向上

- ・居宅介護支援事業所との連携を深め、新規利用者様の確保、困難な事例等にも対応します。
- ・利用者様及びご家族様へのアンケートを実施し、その結果は公表し、より良いサービスに繋がります。
- ・今年4月より介護予防・日常生活支援総合事業が始まり、現在利用中の利用者様や居宅介護支援事業所と連携・情報交換・共有を図り今後の検討を行います。

③職員のスキル向上

- ・毎月の部署会議にて勉強会を行い、定期的に専門職の方・外部講師に依頼し職員のスキル向上を目指し、現場で活かせる様に繰り返し研修を行います。
- ・職員が揃っている時間帯にカンファレンスを実施し、情報共有を図ります。そしてご利用者様・ご家族様に喜んで頂けるサービスを提供できるよう努めます。
- ・適宜面談し職員同士で、意見を出し合い、注意し合え、お互いが成長し合える職場環境になる様努めます。

月	行事	職員勉強会
4月	喫茶	嚥下について
5月	鯉のぼり外出お茶会	事故対策について
6月	笹巻き作り	睡眠について
7月	お菓子作り・七夕会	福祉用具について（外部）
8月	夏祭り	認知症について（外部）
9月	合同運動会・敬老会	個人情報について
10月	お菓子作り	介護技術について
11月	紅葉ドライブ・敬仁会祭り	介護保険について
12月	クリスマス会・餅つき・忘年会	職場環境について
1月	初詣・新年会	接遇について
2月	節分祭	薬について
3月	雛祭り	虐待・身体拘束について

*その他、ボランティアの方々の取り組みも実施。

*職員が月担当を決めて実施。

【在宅療養支援センターあんしん】

①数値目標

- ・要支援、事業対象者 40名／月
- ・要介護1・2 93名／月
- ・要介護3～5 45名／月

②事業所支援

- ・法人内事業所との連携を密にし、サービス向上のための提言支援を行います。
- ・専門職として介護保険に関する相談・援助等を行いながら、ご利用者やご家族の意向に沿った計画を作成し、相談・支援していきます。
- ・利用者個々の状況に応じた対応を行うなど、より質の高い支援ができるよう、各種研修会に参加します。
- ・職員個々の質の向上を図ると共に、他の職能団体との研修に参加し、レベルアップに取り組んでいきます。
- ・法人内担当職員との連携強化に取り組んでいきます。

【大庭ヘルパーステーション】

大庭ヘルパーステーションは、住み慣れた我が家で利用者の皆様が安心自立に向けた生活が出来るよう支援します。

要支援や要介護状態の方、また障がいのある方等の多様なニーズに合わせて訪問介護計画に沿った質の高いサービスの提供に努めてまいります。

①提供するサービス

- ・介護保険法による訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業(訪問型サービス)
- ・障がい者総合支援法による障がい福祉サービス居宅介護

②重点目標

- ・サービス提供責任者を中心に、ご利用者の自立支援に向けたサービスの実現に努めます。
- ・毎月一回の定期的なヘルパー会議と必要に応じ単発的な担当者会議を行い、サービスの質の向上に努めます。
- ・サービス内容の変更や利用者の変化に対して、各事業所や担当ケアマネ、支援員との連絡・連携・報告・相談を徹底し、解決に向けていきます。
- ・接遇目標を決め、実践します。
- ・部内研修を定期的に行い、社内外研修にも積極的に参加します。

月	職員勉強会
4月	接遇・職業倫理
5月	介護保険改正の要点
6月	身体拘束・虐待防止
7月	感染症予防
8月	熱中症予防
9月	事故防止・緊急時の対応
10月	接遇
11月	認知症
12月	障がい者のサービス
1月	悪徳商法
2月	介護技術
3月	個人情報保護・法令遵守

【太陽の里デイサービスセンター】

①数値目標

- ・利用者（月延べ288名）
1日平均9.6名

②サービス向上

- ・認知症専門職としての質の向上を目指します。
- ・施設内の研修、事業所の勉強会や施設外の「認知症介護基礎研修」「認知症介護実践者研修」「認知症介護リーダー研修」へ参加しスキルアップを目指します。

③地域交流

- ・地域包括支援センター、居宅介護支援事業所との連携を図り、新規利用に繋がります。
- ・地域密着型サービス事業所との連携強化、近隣の方との交流を深めます。

◆太陽の里事業所

太陽の里デイサービスセンター 主な年間行事計画

月	行事予定	月	行事予定
4月	花餅作り・花苗植え	10月	芋掘り・お菓子作り・敬仁会祭り
5月	お花見・野菜苗植え	11月	スイーツバイキング・紅葉外出
6月	笹巻作り	12月	クリスマス会・忘年会・餅つき
7月	七夕会・そうめん流し	1月	初詣・書初め・新年会
8月	夏祭り・夏祭り週間	2月	節分会
9月	敬老会	3月	ひな祭り会

※その他、お誕生日会、ボランティアの方の来所等の取り組みも行っています。

【グループホーム太陽の里】

①数値目標

- ・ベッド稼働率（99%）
- ・入居待機者（常時5名確保）※即入居可能者を他部署と共有します。

②サービス向上

- ・認知症専門職としての質の向上を目指します。
- ・施設内の研修、事業所の勉強会や施設外の「認知症介護基礎研修」「認知症介護実践者研修」「認知症介護リーダー研修」へ参加しスキルアップを目指します。

③地域交流

- ・運営推進会議、太陽の里夏祭りなどの開催を通して、近隣の方との交流を図ります。
- ・デイサービスセンター、高齢者優良賃貸住宅の方との交流を図ります。

グループホーム太陽の里 勉強会年間予定

月	内容	月	内容
4月	介護保険制度改正 理念について・接遇について	10月	感染症について
5月	認知症ケア(定義・疾患)	11月	認知症ケア(事例検討)
6月	熱中症・食中毒予防対策	12月	リスクマネジメント
7月	認知症の人の家族への支援方法	1月	虐待・身体拘束防止について
8月	認知症の人への機能訓練	2月	認知症ケア(事例検討)
9月	防災について・救命講習	3月	介護技術

※デイサービス、グループホームの職員が担当を決めて行います。

※外部講師に依頼させていただくこともあります。

【グループホーム本郷】

①数値目標

- ・ベッド稼働率（97%）
入院及び入退居による空室（月16日以内）
入居待機者（10名以上）

②サービスの向上

- ・入居者様の心の声に耳を傾けながら、又、根気よく見守りやお声掛けを行いながら一人一人のニーズに応え、安心できる生活空間を作っていきます。
- ・その為に、施設内外の研修や勉強会に於いて、職員の資質、意欲、技術の向上を目指します。
- ・安定した生活支援へ向けて気付きの支援で健康管理を行い、医療と連携して病状の安定へつなげます。
- ・常に入居者様のご家族との連携を図り、入居者様とご家族様の交流等の機会を確保するよう努めます。（家族会開催）

③地域交流

- ・季刊誌「本郷かわら版」を年6回発行し、地域に配布、発信していきます。
- ・近隣地域の馴染みの方々と交流する為、地域へ出向き、関係作りを定着し、防災時の協力体制をより強固なものにしていきます。
- ・立地環境を活かし、近隣の社会資源を有効に活用し、外出支援に努めます。
- ・「本郷夏祭り」を継続し、地域の方々との交流を深めボランティア等の受け入れを積極的に行い、地域に開かれたグループホーム作りを目指します。

月	行 事	職員勉強会
4月	花見外出、花・野菜苗植え	理念・H30年度事業計画に基づいて
5月	八雲こいのぼり見学	介護職のマナー向上、介護職の基本姿勢
6月	笹巻作り、足湯外出	介護職に出来る脱水のリスクマネジメント
7月	本郷夏祭り、天神さん祭り	記録について
8月	水郷祭、すいか割り	緊急時対応、心肺蘇生法とAED
9月	敬老会(保育園児との交流会)	防災について
10月	敬仁会祭り	感染症について
11月	ぶどう狩り、紅葉外出	事故防止対策について
12月	クリスマス会&家族会、お餅つき	身体拘束について
1月	初詣。新年会	看取りについて
2月	節分祭	介護技術、移乗・入浴・排泄
3月	ひな祭り会	認知症ケア、事例から考える

※その他、お誕生日会・散歩・ボランティアの受け随時実施。

※その他外部研修参加者の報告発表も入れ等への参加も随時実施。

【グループホーム東出雲】

①数値目標

- ・ベッド稼働率（97%）
- ・入居待機者（常時10名確保）※即入居可能者を他部署と共有します。

②サービスの向上

- ・入居者様、家族様向けアンケートの実施を行い、サービス向上に繋がります。
（アンケート結果の公表）
- ・毎月、現状に則した内容の勉強会の実施をします。
（職員個々の知識向上の為、勉強会の講師を交代制とし自己研鑽を図ります）

③地域交流

- ・運営推進会議を通じて地域交流の推進を図ります。
- ・近隣保育園等との交流を継続実施します。
- ・「いうなん祭」を恒例催しとし、地域交流の場を持ちます。

【東出雲デイサービスセンター】

①数値目標

- ・利用者（月延べ223名） 1日平均9.3名

②サービス向上

- ・困難事例等にも対応出来るよう、毎月の現状に則した勉強会や外部研修等へ参加し、職員のスキル向上に努めます。（職員個々の知識向上の為、勉強会の講師を交代制とし自己研鑽を図ります）
- ・家族、利用者向けアンケートの実施を行い、サービス向上に繋がります。
（アンケート結果の公表 ※運営推進会議の活用）

月	グループホーム行事	デイサービス行事	職員勉強会
4月	花見外出	花見外出	介護保険改正について
5月	こいのぼり外出	こいのぼり外出	チームワークについて 家族支援
6月	笹巻き	笹巻き	帰宅願望について チームワークについて
7月	七夕会	七夕会	認知症介護基礎研修復命
8月	花火・すいか割り	季節行事	認知症対応 大脳皮質基底核変性症について
9月	いうなん祭	いうなん祭・敬老会	認知症症状別対応
10月	保育園交流行事 敬仁会祭り	敬仁会祭り	事故防止について
11月	紅葉外出	紅葉外出	感染症について

1 2月	クリスマス会	クリスマス会	虐待・身体拘束について
1月	お屠蘇会・初詣	初詣外出	認知症症状別対応
2月	節分祭	節分祭	認知症症状別対応
3月	ひな祭り・映写会	ひな祭り	一年間を振り返って

※行事については、入居者様・利用者様との会話の中から想いを聴き出し、計画を柔軟に変更して実施していきます。

※勉強会についても、事業所の課題等が出てきた際には、計画を変更し現状に則した勉強会の実施を行います。

【松江市生活支援ハウス 管理受託事業】

①関係機関との連携

- ・行政担当者及び担当介護支援専門員等と連携し、入居者様が安心して生活できるよう支援します。

②サービスの向上

- ・入居者様と信頼関係を深め、ニーズを把握し実践に努めます。
- ・個々の入居者様の誕生日外出等のイベント企画や他事業所の行事に積極的参加していただき、楽しく充実した生活を送っていただきます。

【住宅型有料老人ホーム太陽の里 管理受託事業】

①関係機関との連携

- ・担当の介護支援専門員及びサービス事業者等と緊密に連携し、諸問題の早期解決を図り、安心して生活できるよう支援します。
- ・稼働率を向上、維持するため入居待機者を確保する。そのために地域包括支援センター及び医療機関相談室等へ定期的に情報を発信し連携を図る。

②サービスの向上

- ・毎日の安否確認を活用し、入居者との交流を図る。入居者間の交流を深めるためのイベント参加や外出行事の企画を行う。